



本郷小

会津美里町立本郷小学校
令和5年度学校だよりNo.37
令和6年1月23日
発行者 校長 星 潔

読み聞かせを行っています！

今学期も「おはなしポケット」の皆様にご協力いただいて、毎週木曜日に読み聞かせを行っています。子どもたちを物語の世界に引き込んでくださり、素晴らしい1日のスタートを切ることができています。また、子どもたちが読書に取り組むきっかけづくりともなっています。本当にありがとうございます。読書の有効性は様々な場で言われています。文部科学省の公式HPでも、「読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである。」と掲載されています。読書の有効性の一例を申し上げますと、子どもは本を読むことで、イメージを膨らませたり、新しい言葉や表現を学んだり、自分が今まで知らなかった世界に触れることができたりと、知らないうちにさまざまな力を身に付けていきます。読解力の向上にも役立っていきます。これからの入試も長文の中から必要なものを見つけ、問題に答えるというような傾向が出ています。小学生のうちから読書に親しんでいることは、将来有効になってくると思います。今後も「おはなしポケット」の皆様のお力も借りながら、読書好きの子どもたちを育てていきたいと思っております。「おはなしポケット」の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



学校だよりやホームページへのお子様の写真掲載について

例年、4月に毎年度「学校だよりやホームページへのお子様の写真掲載についてのお願い」の文書を配付し、同意書の提出をいただいております。しかし4月より本郷学園がスタートすることもあり、今年度からは毎年同意書を提出していただくのではなく、「同意する」「同意しない」の選択が変更になる場合のみ、ご報告いただくことに変更にします。今後は1年生入学時や転入時のみ同意書を配付し、卒業までその同意書を有効にしたいと思っております。（ただし途中で同意内容の変更可能です。）つきましては、1～6年生の保護者の皆様で今年度提出いただいた同意書の内容を変更したい場合のみ、学校までご連絡ください。また提出いただいた同意書の内容が不明の方も、遠慮なさらずに学校までお問い合わせください。

本郷学園開校に向けて

1月18日(木)に、小中合同の会議を行いました。今回も小学校、中学校教職員が一堂に会し、次年度の教育計画について、熱心な話し合いを行いました。児童生徒会活動や生活、学習のきまり、清掃活動や総合的な学習の時間についてなど、新年度の計画の骨格ができつつあります。本郷学園開校まであと2か月と少し。連携を深めながら、良いスタートが切れるように教職員は取り組んでいます。



また本日、第5回の小中学校PTA役員会を行うことになっています。小学校、中学校のPTA役員の皆様、次年度からのスムーズなPTA活動について、熱心な話し合いを持ってください。『チーム本郷』PTAの皆様も一致団結して、新しい学校のスタートに向けて、本気で取り組んでくださっています。本当にありがたいことです。

ミシン指導を行っていただきました！

1月17日に「学校の応援団」の皆様にご来校いただき、5年生の家庭科でミシンの指導を行っていただきました。子ども達は意欲的に講師の皆様のお話を聞いて、エプロンづくりに取り組みました。講師の皆様の熱心なご指導のおかげで、一人一人が良い作品づくりができました。講師の先生方、本当にありがとうございました。あと1回の指導もどうぞよろしくお願いいたします。



校長のひとりごと

1月も最終週を迎えようとしています。登校日も40日余りです。本当にあっという間に時は過ぎていきます。保護者の皆様、お子様との日々のコミュニケーションは取れているでしょうか。だんだんと学年が上がると、保護者の皆様から聞かないと、子ども達も学校のことなど、なかなか話さなくなってくるかもしれません。我が家の子どもたちですが、長女は5年生と中学校2年生で、長男は小学校入学時と小学校4年生、二男は保育園時と小学校入学時に転校等を経験しました。長女は思春期真っ盛りの時の転校だったので、いろいろと苦しい思いもしたようです。比較的、思春期でも父親嫌いとはまではいかず話はできていたのですが、様々な悩みは母親に相談していたようです。そこは女性同士、うまくいっていました。長男は、ちょっとした荒れが入り、母親としては苦労したようです。二男はタイミング的にはちょうどよい引越したかったかもしれません。男の子は野球の練習に付き合うのがコミュニケーションだったような気がします。何にせよ子どもと関わることがやはり大切だったかと、今改めて感じる人が多いです。そしてもっと関わればよかったとの後悔もあります。子育てをやり切ることは難しいですが、保護者の皆様はこれからですので、後悔なく子育てしてください。